

知的財産の利用方法と特許一覧（抜粋）

～ 都産技研所有の特許をご利用ください ～

以下に掲載した特許等は、都産技研の研究者が発明し、特許権等を取得したもののから一部抜粋したものです。これらを活用して、新製品の開発や研究開発期間の短縮に是非ご活用ください。

ご興味のある方は、まずは開発企画室にご相談ください。特許等がご希望の用途に利用できるか等、ご相談を承ります。なお、ご利用いただく際、一定の実施料(使用料)のお支払いをお願いしております。

都産技研が取得している特許権等の一覧や事例については、

<https://www.iri-tokyo.jp/site/jigyou/chizai-katsuyo.html> もご覧ください。



お問い合わせ先：開発企画室 ☎03-5530-2528

保有する登録済み知的財産権

(1) 国内登録特許

| 登録番号 (出願番号) | 名 称 | 登録年月日 (出願日) | 内 容 |
|------------------------------|---|--------------------------------|--|
| 第 3993784 号 (2002-106827) | 多次元座標測定機の性能評価方法、多次元座標測定機の校正用ゲージ及び校正用ゲージの治具 | 2007. 7. 24 (2002. 4. 9) | 反転法を利用して被測定物を多次元で測定するため、三次元座標測定機において、スケール誤差、真直度、および直角度を容易に評価するための方法および校正用ゲージ |
| 第 4222515 号 (2004-314637) | ダイヤモンドの研磨方法と装置 | 2008. 11. 28 (2004. 1. 22) | 超音波で振動しているステンレス工具をダイヤモンドの表面に押しあてることにより、ダイヤモンドを研磨する方法 |
| 第 4233222 号 (2001-008685) | 着色ガラスの製造方法 | 2008. 12. 19 (2001. 1. 17) | 一般的なソーダ石灰ガラスの原料に、重量割合で 2～50% の三宅島火山灰を配合することにより、清澄剤を使わなくてもガラス中に気泡が残留せず、また、着色剤を使用することなく美しい青色に発色する高品質の着色ガラスが製造できる |
| 第 4776212 号 (2004-340549) | マルチ X 線の発生方法及びその装置 | 2011. 7. 8 (2004. 11. 25) | 1 種類以上の金属元素から成るフィルターを用いて、X 線発生装置から出る連続 X 線を単色 X 線または 2 本以上のマルチ X 線にする方法および装置 |
| 第 4827657 号 (2006-222746) | 排ガス中のハロゲン化合物及び硫黄酸化物の分析方法と、排ガス中のハロゲン化合物及び硫黄酸化物の分析用前処理装置と、排ガス中のハロゲン化合物及び硫黄酸化物の分析用前処理キット | 2011. 9. 22 (2006. 8. 17) | 排ガス中のハロゲン化合物と硫黄酸化物を分析するための前処理装置と前処理キットを提供することにより、排ガス中のこれらの成分を簡便、迅速、安価に測定することができる |
| 第 4828159 号 (2005-153290) | 赤外線追尾装置 | 2011. 9. 22 (2005. 5. 26) | パソコンや携帯電話に使われている赤外線通信技術を活用し、通信信号に新たに提案する振幅変調信号を付加することで、通信可能範囲や距離を感知し、信号発生方向に自動追尾する装置 |
| 第 4832785 号 (2005-114097) | 表面改質された超高分子量ポリエチレン製成形品、およびその製造方法 | 2011. 9. 30 (2005. 5. 26) | 人工関節などに用いられる超高分子量ポリエチレンの低ポリエチレンの低摩擦化、耐磨耗性の向上を目的とする |
| 第 4847931 号 (2007-211714) | 揮発性有機物除去装置及び揮発性有機物検出方法 | 2011. 10. 21 (2007. 8. 15) | ポリマーが VOC を吸収することで溶解し、その物性値が変化することを利用した VOC センサー等を組み込んだ揮発性有機物の除去装置およびその検出方法 |
| 第 4851432 号 (2007-320334) | 揮発性有機物回収処理装置及びこれを有する揮発性有機物回収処理システム | 2011. 10. 28 (2007. 12. 12) | 多孔質吸着剤が持つ VOC 吸着処理能力の高さと、揮発性有機物吸着材の持つ高い VOC 吸着能力を複合するという技術を用いた有用な揮発性有機物回収処理装置 |
| 第 4920007 号 (2008-129932) | ガラス発泡体の製造方法、ガラス発泡体及びガラス発泡体の再生方法 | 2012. 2. 10 (2008. 5. 16) | 排水中のリン酸を回収し、リン酸肥料として再資源化するのに適した高いリン酸吸着能を有し、かつリン酸の再解離が容易なガラス発泡体の製造方法 |

| 登録番号 (出願番号) | 名 称 | 登録年月日 (出願日) | 内 容 |
|------------------------------|---|--------------------------------|---|
| 第 4940464 号 (2005-271060) | ネットワーク機器試験装置 | 2012. 3. 9 (2005. 9. 16) | 通信メディアチップを直接 FPGA の回路により制御することにより、高速な試験を行う。ハッシュ関数をパケットの一部検出に用いることで高速なフィルタリング試験を実現する |
| 第 5022207 号 (2007-326851) | 多層編地および多層編地の編成方法 | 2012. 6. 22 (2007. 12. 19) | 5 層編地や 7 層編地など、3 層より多くの層を有する多層編地 |
| 第 5055617 号 (2007-139787) | 分注装置 | 2012. 8. 10 (2007. 5. 25) | 従来の分注装置の高さを低くした、小型の分注装置 |
| 第 5083768 号 (2008-008191) | バイオセンサシステム | 2012. 9. 14 (2008. 1. 17) | 溶存酸素の影響を受けずに、NAD ⁺ または NADP ⁺ を補酵素とする脱水素酵素の基質を正確に定量することができ、安価に製造することができ、かつ携帯性に優れた、バイオセンサシステム |
| 第 5105957 号 (2007-146932) | 自動車燃料中の植物由来エタノール混合量の測定法 | 2012. 10. 12 (2007. 6. 1) | 植物由来のエタノールを含む炭化水素系自動車燃料中のバイオエタノールの正確で簡便な測定法 |
| 第 5107571 号 (2006-354819) | LED 制御方法 | 2012. 10. 12 (2006. 12. 28) | 多数の多色 LED を均一に同時点灯可能な LED 制御回路 |
| 第 5135022 号 (2008-081958) | 揮発性有機物分解菌用担持体及び汚染土壌の浄化方法 | 2012. 11. 16 (2008. 3. 26) | 特定の高分子吸収材の持つ高い揮発性有機物吸収能力を活用し、原位置処理で、揮発性有機物を効率的に分解することを可能とする揮発性有機物分解菌用担持体、および、該揮発性有機物分解菌用担持体を利用した汚染土壌の浄化方法 |
| 第 5135341 号 (2009-520544) | 燃料用電池用セパレータプレートの製造方法及びそれを利用した燃料電池 | 2012. 11. 16 (2007. 6. 27) | 燃料電池用セパレータプレートの製造方法およびそれを利用した燃料電池。さらに詳しくは、低温駆動電源を必要とする自動車用、家庭用、携帯電子機器等の固体高分子型燃料電池用セパレータプレートの製造方法、前記製造方法によって得られるセパレータプレート、および前記セパレータプレートを用いた燃料電池 |
| 第 5137768 号 (2008-253593) | 断面形態制御繊維およびその製造方法 | 2012. 11. 22 (2008. 9. 30) | 減量加工用繊維、異形断面繊維、極細繊維等の断面形態を制御されたポリエチレンテレフタレート繊維およびその製造方法 |
| 第 5140519 号 (2008-212839) | はんだの組成分析方法 | 2012. 11. 22 (2008. 8. 21) | 鉛フリーはんだに含まれる全合金構成元素と不純物元素とを同時に分析する方法 |
| 第 5147633 号 (2008-263687) | フッ素アパタイトの製造方法 | 2012. 12. 7 (2008. 10. 10) | 高い活性の可視光応答型光触媒が得られるように、ヒドロキシアパタイト粉体からふっ素アパタイトを製造する |
| 第 5175584 号 (2008-064141) | 局所表面プラズモン共鳴イメージング装置 | 2013. 1. 11 (2008. 3. 13) | 金ナノパターン基板上で発生する局所表面プラズモン共鳴 (LSPR) を利用して、DNA およびタンパク質などの多検体試料を基板上に配置し、蛍光などのタンパク質標識を行うことなく検出する LSPR イメージング装置 |
| 第 5177472 号 (2006-274408) | カット面を着色したダイヤモンド粒子の製造方法、およびカット面に文様を描画したダイヤモンド粒子の製造方法 | 2013. 1. 18 (2006. 10. 5) | 低価格の天然ダイヤモンドを着色する方法であり、短時間に処理でき、照射後の熱処理を必要としないカラーダイヤモンド製造方法 |
| 第 5183301 号 (2008-139659) | 成型型およびその製造方法 | 2013. 1. 25 (2008. 5. 28) | ガラス状炭素素材を用いた、離型性が高く、しかも凹凸部のアスペクト比が大きい場合に適した成型型およびその製造方法 |
| 第 5183328 号 (2008-174673) | 編成体及びその製造方法 | 2013. 1. 25 (2008. 7. 3) | 無機繊維と収縮繊維との交差糸から編成されたものを用い、収縮繊維を収縮させたことにより無機繊維が不規則に変形した状態で編成されていることを特徴とする編成体 |
| 第 5203603 号 (2006-355457) | 親水性熱可塑性共重合体 | 2013. 3. 5 (2006. 12. 28) | 芳香族ビニルジエン共重合体の二重結合部分のみにカルボキシル基を付加して、親水性の高分子材料を得る方法 |
| 第 5231294 号 (2009-055710) | 揮発性有機化合物吸着材とその製造方法 | 2013. 3. 29 (2009. 3. 9) | 廃木材を原料とするバイオエタノール製造で排出されるリグニン残渣を VOC 吸着材に転換する技術 |
| 第 5242289 号 (2008-207817) | 揮発性有機物吸収材及びその製造方法 | 2013. 4. 12 (2007. 8. 15) | 取り扱いが簡便で、VOC の吸収能が高く、さらに活性炭やメソポーラスシリカ等といった従来の VOC 吸着材よりも VOC の吸収能が極めて高い吸収材であるため、吸収材の交換や再生を頻繁に行う必要のない揮発性有機物吸収材およびその製造方法 |
| 第 5243222 号 (2008-322621) | 粉体分離装置、粉体分離システム、及び粉体分離方法 | 2013. 4. 12 (2008. 12. 18) | 異種の粉体の混合物を好適に分離可能な粉体分離装置、粉体分離方法、および、これを用いた粉体分離システム |
| 第 5268050 号 (2008-010369) | カーボンナノチューブ含有樹脂組成物、硬化物、成形体及びカーボンナノチューブ含有樹脂組成物の製造方法 | 2013. 5. 17 (2008. 1. 21) | 機械強度 (曲げ強度、曲げ弾性率) や導電性 (特に均一性) に優れたカーボンナノチューブ含有樹脂組成物、硬化物、成形体およびカーボンナノチューブ含有樹脂組成物の製造方法 |

| 登録番号 (出願番号) | 名 称 | 登録年月日 (出願日) | 内 容 |
|------------------------------|--|--------------------------------|---|
| 第 5281926 号 (2009-046676) | 揮発性有機化合物吸着剤とその製造方法、並びに樹皮又はその成型体の利用方法 | 2013. 5. 31 (2008. 2. 28) | 樹皮またはその成型体を有効利用できる、揮発性有機化合物吸着材とその製造方法、ならびに樹皮またはその成型体の利用方法 |
| 第 5301140 号 (2007-286805) | ガラス状炭素材からなる微細成型材料とその製造方法ならびにそれを用いた微細成型 | 2013. 6. 28 (2007. 11. 2) | 凹凸部の寸法を数 nm～数百 μm 程度とする微細な成形が行われた微細成型の材料とその製造方法ならびにそれを用いた微細成型 |
| 第 5309354 号 (2006-052500) | 高速パターンマッチング装置の探索方法 | 2013. 7. 12 (2006. 2. 28) | バイナリデータのパターンマッチングを高速に行う高速パターンマッチング装置の探索方法 |
| 第 5350866 号 (2009-096262) | 皮革または革製品 | 2013. 8. 30 (2009. 4. 10) | 皮革および革製品の表面に付着した主に環境由来のかび胞子の発芽を抑制し、かびの発生を防止もしくは低減化できる皮革または革製品 |
| 第 5367341 号 (2008-283986) | アルミニウム合金鋳物およびアルミニウム合金鋳物の製造方法 | 2013. 9. 20 (2008. 11. 5) | Al-Si (Al-Si-Mg) 系合金と Al-Mg 系合金を複合化したアルミニウム合金鋳物およびこの製造方法 |
| 第 5378024 号 (2009-075049) | 揮発性有機物吸収材 | 2013. 10. 4 (2009. 3. 25) | 揮発性有機物の吸収能（吸収量および吸収速度）が高く、また、熱処理により脱着が簡単にできるため吸収した揮発性有機物の処理が容易な揮発性有機物吸収材 |
| 第 5394132 号 (2009-134259) | 揮発性有機化合物の浄化装置及びその浄化方法 | 2013. 10. 25 (2009. 6. 3) | 小型で設置が容易な、揮発性有機化合物に汚染された大気、土壌からその汚染化合物を吸着剤で除去して光触媒で分解する揮発性有機化合物の浄化装置、およびその浄化方法 |
| 第 5399034 号 (2008-246074) | 微細成型および微細成型用基材並びに微細成型の製造方法 | 2013. 11. 1 (2007. 9. 28) | コート材や潤滑材を塗布することなく離型性を高めた微細成型および微細成型用基材ならびに微細成型の製造方法 |
| 第 5404465 号 (2010-031649) | ポリアニリン半導体材料 | 2013. 11. 8 (2010. 2. 16) | 化学的操作では必要であった廃液の処理などが不要なポリアニリン半導体材料 |
| 第 5413939 号 (2007-198213) | タンパク質自動合成精製方法及び装置 | 2013. 11. 22 (2007. 7. 30) | ディスク内に微細流路および反応室等を形成して内部でタンパク質を自動合成し、精製したタンパク質を供給可能とするディスクを用いたタンパク質自動合成精製装置 |
| 第 5425689 号 (2010-081190) | ネズミ誘引方法および装置、並びにネズミ捕獲装置 | 2013. 12. 6 (2010. 3. 31) | 複数の音節からなるユニットが複数回繰り返される周波数特性を有する超音波を用いることによって、優れた誘因効果を得ることができ、ネズミを効率よく捕獲することができるネズミ誘引方法等 |
| 第 5435911 号 (2008-218293) | 除放性製剤とその製造方法 | 2013. 12. 20 (2008. 8. 27) | 短期間で気化しやすい常温揮発性薬剤成分を緩やかに放出することができ、廃棄物量が少なく、薬剤成分の効果の消失を容易に判別することができ、人体への安全性も高い除放性製剤とその製造方法 |
| 第 5439155 号 (2009-286011) | 歯間清掃具及びその製造方法 | 2013. 12. 20 (2009. 12. 17) | 歯の表面に付着している歯垢等の汚れを除去するための歯間清掃具およびその製造方法 |
| 第 5441485 号 (2009-106510) | 揮発性有機物処理装置及び揮発性有機物処理方法 | 2013. 12. 27 (2009. 4. 24) | VOC の触媒分解処理を静的環境で行うことができ、触媒活性の低下が抑制される揮発性有機物処理装置および VOC 処理方法 |
| 第 5448549 号 (2009-106520) | 光イオン化検出器及び光イオン化検出方法 | 2014. 1. 10 (2009. 4. 24) | 金属電極に交流電圧または交流電流を印加することで、汚染物質の存在下でも VOC 濃度の測定が可能な光イオン化検出器等 |
| 第 5460113 号 (2009-105359) | 局在表面プラズモン共鳴測定基板及び局在表面プラズモン共鳴センサ | 2014. 1. 24 (2009. 4. 23) | VOC 等の検出対象物を捕捉するために多孔質吸着材を備えているため、表面へのガス分子吸着による物性変化が大きく、極めて高感度なガス検出が可能な、局在表面プラズモン共鳴現象を利用した化学センサ |
| 第 5486790 号 (2008-263686) | 多孔質アパタイトおよびその製造方法 | 2014. 2. 28 (2008. 10. 10) | 天然骨等の廃棄物を原料とした、大きな比表面積のアパタイト微粒子を有する多孔質アパタイトであり、吸着剤として用いることが可能 |
| 第 5511523 号 (2010-129014) | 二脚型移動装置 | 2014. 4. 4 (2010. 6. 4) | 人間が暮らす住環境に存在する障害物をスムーズに跨ぎ越すことのできる二脚型移動装置 |
| 第 5548144 号 (2011-016517) | 表示装置 | 2014. 5. 23 (2011. 1. 28) | 液晶ディスプレイに比べ目の疲労が少なく、製造コストを抑えることができるという優れた効果を有する表示装置 |
| 第 5560065 号 (2010-047994) | 防護服 | 2014. 6. 13 (2010. 3. 4) | フード部を有する上衣とズボンとが一体に形成されたツナギ型の防護服であり、脇下近辺に開閉部があるため、脱衣しやすく、製造が容易で十分な防護性を確保できる |
| 第 5564680 号 (2009-170391) | ガラス発泡体、ガラス発泡体を含むリン酸吸着剤、ガラス発泡体を含む植物育成用培地及びガラス発泡体の製造方法 | 2014. 6. 27 (2009. 7. 21) | 排水中のリン酸を回収するのに適した高いリン酸吸着能を有し、かつ排水処理に使用後のガラス発泡体の植物栽培への利用を容易にするため、植物に利用可能な水を保持できるガラス発泡体 |

| 登録番号 (出願番号) | 名 称 | 登録年月日 (出願日) | 内 容 |
|------------------------------|------------------------------------|--------------------------------|---|
| 第 5647669 号 (2012-503249) | 多孔質シリカの製造方法 | 2014. 11. 14 (2011. 3. 3) | 種々の形状に成型容易であり、透明性に優れ、ナノ粒子化が可能であり、かつ炭素数が 7 以下のカチオン性界面活性剤を使用しても高効率で得ることができる多孔質シリカの製造方法 |
| 第 5647836 号 (2010-198628) | 導電紙及びその製造方法 | 2014. 11. 14 (2010. 9. 6) | 無電解金属めっきにより金属で被覆された木材パルプを含む導電紙およびその製造方法 |
| 第 5650916 号 (2010-047999) | 防護服 | 2014. 11. 21 (2010. 3. 4) | フード部を有する上衣とズボンとが一体に形成されたツナギ型の防護服であり、一端の袖部から頭部近辺を跨ぎ、他端の袖部にかけて開閉部があるため、防護服の脱衣が容易で、短時間で迅速に脱衣できる |
| 第 5660831 号 (2010-219707) | アルミニウム合金の材質判定方法 | 2014. 12. 12 (2010. 9. 29) | アルミニウム合金のリサイクルにおいてアルミニウム合金のグループ分けを行う場合に適用して好適なアルミニウム合金の材質判定方法 |
| 第 5660918 号 (2011-026993) | 情報処理装置、コンピュータプログラム、および情報処理方法 | 2014. 12. 12 (2011. 2. 10) | 三次元図形を構成する複数の頂点に対応する複数の頂点データを有する三次元図形データに対する電子透かしなどの付加情報の埋め込みにおいて、データの改ざんが検出されやすくなるようにする情報処理装置、コンピュータプログラム、および情報処理方法 |
| 第 5667431 号 (2010-287832) | 三次元座標測定機簡易検査用ゲージ | 2014. 12. 19 (2010. 12. 24) | 三次元座標測定機の寸法検査を短時間に簡便に行うことができ、マルチスタイラスの検査も実施可能な三次元座標測定機簡易検査用ゲージ |
| 第 5690244 号 (2011-179367) | はんだの組成分析方法 | 2015. 2. 6 (2011. 8. 19) | 鉛フリーはんだに含まれる各種元素を分析する方法 |
| 第 5697309 号 (2009-053490) | 局在プラズモン共鳴センサの製造方法 | 2015. 2. 20 (2009. 3. 6) | 局在表面プラズモン共鳴現象を応用した化学センサの性能向上に関し、センサ性能低下の要因となっていた導電・密着層を熱処理により誘電体化することが特徴 |
| 第 5697852 号 (2009-073154) | 揮発性有機物回収システム | 2015. 2. 20 (2009. 3. 25) | VOC を効率的に液化して回収することができる揮発性有機物回収システム |
| 第 5698034 号 (2011-045449) | 加熱補助器具及び加熱装置並びに化学的酸素消費量の測定方法及び加熱方法 | 2015. 2. 20 (2011. 3. 2) | マイクロ波によって複数の試料を簡易かつ迅速に加熱することができるとともに、試料間の加熱むらを小さくすることができる加熱補助器具、加熱装置および加熱方法、ならびに、複数の試料水について簡易かつ迅速に加熱することができるとともに、試料間の測定精度のばらつきを小さくすることができる化学的酸素消費量の測定方法 |
| 第 5706069 号 (2009-024032) | ダイヤモンド研磨装置及びダイヤモンド研磨方法 | 2015. 3. 6 (2009. 2. 4) | 被研磨物にコーティングされたダイヤモンドを研磨する装置および方法 |
| 第 5739125 号 (2010-201507) | 人工骨部材 | 2015. 5. 1 (2009. 9. 10) | 自家骨との接合強度を高くして自家骨との強固な接合を発現維持させて、しかも汎用性の高い人工骨部材 |
| 第 5753568 号 (2013-240142) | 局在プラズモン共鳴センサ及びその製造方法 | 2015. 5. 29 (2009. 3. 6) | 金属微細構造を持つ局在プラズモン共鳴センサの製造方法であって、誘電体基板と金属微細構造の間に設けた導電層または密着層を誘電体化する、局在プラズモン共鳴センサ製造方法 |
| 第 5762151 号 (2011-126795) | 数値データの圧縮システム及び方法 | 2015. 6. 19 (2011. 6. 6) | 主にコンピューターによる科学技術計算や表計算のソフトウェアで一般的に採用されている浮動小数点形式の数値データの処理に関し、連続して入力される数値入力データを効率的に圧縮および伸長するためのシステム、方法およびその装置 |
| 第 5767076 号 (2011-227936) | 熱型加速度センサー | 2015. 6. 26 (2011. 10. 17) | 加速度センサーに関し、三軸方向の加速度を同時に測定可能な熱型加速度センサー |
| 第 5775326 号 (2011-041203) | LED 点灯回路 | 2015. 7. 10 (2011. 2. 28) | 照明器具、照明装置関連技術分野における省エネルギー型で、比較的大きな動作電流を持つ LED (発光ダイオード) の点灯回路 |
| 第 5779038 号 (2011-175078) | 揮発性有機物検出器及び揮発性有機物検出方法 | 2015. 7. 17 (2011. 8. 10) | 被測定対象に含まれる VOC を検出する VOC 検出器および VOC 検出方法、特に、VOC をイオン化させ、拡散定数の大きさを判別することで、被測定対象に含まれる VOC の種別を特定することが可能な VOC 検出器および VOC 検出方法 |
| 第 5818619 号 (2011-220890) | スラリー状触媒液の付着装置 | 2015. 10. 9 (2011. 10. 5) | 有害ガスを浄化するためのハニカム構造の触媒担持担体の製造において、担体にスラリー状触媒液を遠心力を利用して均一に付着させる技術 |
| 第 5827735 号 (2014-198975) | 多孔質シリカの製造方法 | 2015. 10. 23 (2010. 3. 4) | 種々の形状に成型容易であり、透明性に優れ、ナノ粒子化が可能である多孔質シリカを、炭素数が 7 以下のカチオン性界面活性剤を使用しても高効率で得ることができる多孔質シリカの製造方法 |
| 第 5840054 号 (2012-74775) | 複合材料、培養容器及び細胞培養器用仕切り部材 | 2015. 11. 20 (2012. 3. 28) | 細胞を通過させずに培養液成分などの物質を通過可能であるとともに、細胞の観察に適した透明性をも有するコーラゲンゲル膜およびこれを用いた培養容器 |

| 登録番号 (出願番号) | 名 称 | 登録年月日 (出願日) | 内 容 |
|------------------------------|--|-------------------------------|--|
| 第 5861231 号 (2011-138440) | 絹繊維品のブリーツ加工方法及び絹繊維品のブリーツ加工品 | 2016. 1. 8 (2011. 6. 22) | 絹繊維品のブリーツ加工に非常に有効であり、絹繊維品本来の特性を損なうことなく、ブリーツの保持性にも優れるという効果を有する、ブリーツ加工方法 |
| 第 5875761 号 (2010-280036) | コラーゲン線維ゲルおよびその用途 | 2016. 1. 29 (2010. 12. 16) | コラーゲン線維を架橋してなり、接着・増殖した細胞の牽引力によって収縮しない硬さを持つコラーゲン線維ゲル、およびそのコラーゲン線維ゲルを用いた動物移植用培養基材 |
| 第 5876311 号 (2012-15800) | 吸音率測定装置、吸音率測定方法および吸音率測定プログラム | 2016. 1. 29 (2012. 1. 27) | 試料の吸音率を測定する吸音率測定装置、吸音率測定方法および吸音率測定プログラム |
| 第 5901156 号 (2011-144300) | 無機有機複合粒子及びその製造方法 | 2016. 3. 18 (2011. 6. 29) | 水難溶解性有機化合物を無機多孔質の細孔内に含有し、種々の分野で利用することができるナノレベルサイズの無機有機複合粒子およびその製造方法 |
| 第 5917139 号 (2011-287408) | ダイヤモンド膜の研磨方法および装置 | 2016. 4. 15 (2011. 12. 28) | ダイヤモンド膜表面の平滑化による発熱量の低下を伴う研磨速度の減速を抑制できるダイヤモンド膜の研磨方法および装置 |
| 第 5917108 号 (2011-260878) | 電解セル | 2016. 4. 15 (2011. 11. 29) | 電解膜を用いて水を電気分解する電解セル、例えば重水、トリチウム水等の試料水中の純水を固体高分子電解質 (Solid Polymer Electrolyte) から成る電解膜を用いて電解し減容して該試料水を濃縮する電解セル |
| 第 5989334 号 (2011-283724) | 造粒体、造粒体の製造方法、水質浄化装置、リン酸肥料、及び、土壤改良資材 | 2016. 8. 19 (2011. 12. 26) | リン酸の吸着性に優れた造粒体、前記造粒体の製造方法、リン酸の吸着性に優れた水質浄化装置に関し、また、前記造粒体を用いたリン酸肥料および土壤改良資材 |
| 第 6029149 号 (2014-126615) | 編針の製造方法 | 2016. 10. 28 (2008. 6. 3) | 金属糸などの難編成糸を編成可能とし、また、編成時に編針に発生するキズやさびを防止するために DLC 膜を施した編針の製造方法 |
| 第 6004528 号 (2012-186879) | 多孔質シリカ内包粒子の製造方法および多孔質シリカ、多孔質シリカ内包粒子 | 2016. 9. 16 (2011. 8. 27) | 多孔質シリカ内包粒子の製造方法および多孔質シリカ、多孔質シリカ内包粒子 |
| 第 6017431 号 (2013-533461) | イオン化ガス検出器及びイオン化ガス検出方法 | 2016. 10. 7 (2011. 9. 15) | イオン化された被測定対象ガスを検出するイオン化ガス検出器およびイオン化ガス検出方法 |
| 第 6017175 号 (2012-103787) | 尾てい骨保護下着 | 2016. 10. 7 (2012. 4. 27) | 尾てい骨を保護して、長時間の着用および着座が快適となる尾てい骨保護下着 |
| 第 6052958 号 (2012-151440) | 相溶化剤、その相溶化剤により相溶されてなる複合体、相溶化剤の製造方法及びその相溶化剤により相溶されてなる複合体の製造方法 | 2016. 12. 9 (2011. 7. 6) | 脂肪族ポリエステルと天然繊維とを相溶せしめる際に用いる相溶化剤およびその相溶化剤により相溶されてなる複合体、そして、相溶化剤の製造方法さらに、その相溶化剤により相溶されてなる複合体の製造方法 |
| 第 6057569 号 (2012-150881) | 冷却シート | 2016. 12. 16 (2012. 7. 4) | 冷却シートに関するもので、物体を省エネルギー的に冷却する冷却シート |
| 第 6061483 号 (2012-068325) | 冷却シート及びネッククーラー | 2016. 12. 22 (2011. 3. 23) | 冷却シートおよびネッククーラーに関するもので、物体を省エネルギー的に冷却する冷却基材、冷却シートおよびネッククーラー |
| 第 6066600 号 (2012-154100) | 人体模型、衣服圧測定装置および衣服圧測定方法 | 2017. 1. 6 (2011. 7. 7) | 人体模型、衣服圧測定装置および衣服圧測定方法に関し、特に、衣服圧測定用の人体模型、当該人体模型を用いた衣服圧測定装置および衣服圧測定方法 |
| 第 6071468 号 (2012-256802) | コラーゲン水溶液及びそれから得られるゲル | 2017. 1. 13 (2012. 11. 22) | 室温での流動性を長い時間保持でき、かつ、生体温度で速やかにゲル化することが可能なコラーゲン水溶液と、そのゲル |
| 第 6081781 号 (2012-255357) | 高融点ゼラチン組成物、その製造方法、およびその用途 | 2017. 1. 27 (2012. 11. 21) | 一般的な細胞育成の温度条件においてゲル状態を維持することができる高融点ゼラチンと、その製造方法等 |
| 第 6108272 号 (2013-193718) | プラスチックのバイオマス由来判別方法 | 2017. 3. 17 (2013. 9. 19) | 固体プラスチックに含まれる放射性炭素 (^{14}C) を、LSC 法を用いて固体のまま測定するプラスチックのバイオマス由来判別方法 |
| 第 6122706 号 (2013-125803) | 配光測定装置および配光測定方法 | 2017. 4. 7 (2013. 6. 14) | 面発光体の配光分布の測定を精度よく行うことを可能にしつつ、装置の大型化を回避可能にする配光測定装置等 |
| 第 6129078 号 (2013-540845) | 制御システム | 2017. 4. 21 (2011. 10. 28) | 制御器と負荷とが電力線を介して接続された制御システム |
| 第 6140999 号 (2012-275046) | 骨結合性材料、人工骨並びに基材と自家骨との結合促進方法 | 2017. 5. 12 (2011. 12. 15) | 所望の部位において自家骨との結合を促進させることができる骨結合性材料等 |
| 第 6158648 号 (2013-181647) | クロムフリー化成処理液および化成処理方法 | 2017. 6. 16 (2013. 9. 2) | クロムを用いずに、亜鉛や亜鉛合金の表面に耐食性のより高い化成皮膜を形成する化成処理液等 |
| 第 6163349 号 (2013-096087) | 金属編地及びその製造方法 | 2017. 6. 23 (2013. 4. 30) | 通気性、光透過性に優れた金属編地およびその製造方法 |

| 登録番号 (出願番号) | 名 称 | 登録年月日 (出願日) | 内 容 |
|------------------------------|--|-------------------------------|---|
| 第 6165937 号 (2016-141417) | 多孔質シリカ内包粒子の製造方法 | 2017. 6. 30 (2011. 8. 29) | 多孔質シリカ内包粒子の製造方法および多孔質シリカ、多孔質シリカ内包粒子に関し、特に、微細な孔を有する多孔質シリカを利用し、その孔の内部に微細な粒子を内包させる技術 |
| 第 6169896 号 (2013-119604) | 重金属吸着剤及び重金属回収方法 | 2017. 7. 7 (2012. 6. 7) | 液体中の金属、特に廃水中の重金属を迅速に吸着した後、効率よく回収できる吸着剤およびそれをを用いた重金属の回収方法 |
| 第 6194226 号 (2013-224629) | 三次元測定装置及び三次元測定方法 | 2017. 8. 18 (2013. 10. 29) | 測定対象物の三次元形状を測定する際の作業効率を格段に向上させることができる三次元測定装置 |
| 第 6195745 号 (2013-129077) | 電気ニッケルめっき液および電気めっき方法 | 2017. 8. 25 (2013. 6. 19) | ピット防止等のための添加剤やほう素を含まない、高速電気めっきのめっき液として用いた場合にも、耐食性および外観に優れためっき皮膜が得られる電気ニッケルめっき液 |
| 第 6199662 号 (2013-172143) | 照明器具の測光量測定安定性評価方法、測光量測定安定性評価装置、測光量測定安定性評価プログラム、およびその記録媒体 | 2017. 9. 1 (2013. 8. 22) | 放熱構造が備えられた照明器具の光源特性を明確にすることができ、照明器具の測光量を測定する際の安定性の評価を精度よく行うことができる測光量測定安定性評価方法等に係る技術 |
| 第 6207132 号 (2012-181879) | 補助布付きコート、補助布及びマフラー | 2017. 9. 15 (2012. 8. 20) | 高い防寒性を確保でき、また、補助布をマフラーとして使用できるので、補助布を外しても邪魔にならず、防寒性をさらに向上できる補助布付きコート等 |
| 第 6210841 号 (2013-224627) | X 線三次元測定装置及び X 線三次元測定方法 | 2017. 9. 22 (2013. 10. 29) | X 線 CT 画像を補正して測定対象物のエッジを精確に特定することができる X 線三次元測定装置 |
| 第 6236245 号 (2013-159010) | 飛行装置 | 2017. 11. 2 (2013. 7. 31) | 空気より軽い気体を充填した気囊を用いた飛行装置の姿勢を自由に制御可能とするシステム |
| 第 6245860 号 (2013-134031) | 移動台車の制御装置及び移動台車の制御方法 | 2017. 11. 24 (2013. 6. 26) | 移動台車上に配設された構造体の向きを所定方向に制御しつつ任意の方向に移動可能な移動台車の制御装置 |
| 第 6262401 号 (2017-508416) | ロッカーボギー | 2017. 12. 22 (2015. 3. 24) | 機敏な動作と低コストを実現しつつ、なめるように障害物の踏破する機能も有する四輪構造のロッカーボギー |
| 第 6270115 号 (2013-241895) | 運動支援システム及び運動支援プログラム | 2018. 1. 12 (2013. 11. 22) | 内発的動機付けを促進するとともに、運動強度および運動部位が適切な範囲にある運動を行うことができるようにユーザーを支援することができる運動支援システムおよび運動支援プログラム |
| 第 6280544 号 (2015-519944) | X 線エネルギー別画像再構成装置及び方法並びに X 線三次元測定装置及び方法 | 2018. 1. 26 (2013. 5. 9) | アーチファクト等を補正により除去してより高精度の画像再構成を実現することができる、X 線エネルギー別画像再構成装置および方法ならびに X 線三次元測定装置および方法 |
| 第 6308464 号 (2014-107600) | 注意再獲得支援システム、訓練用画像生成装置及びそのプログラム | 2018. 3. 23 (2014. 5. 23) | 半側空間無視患者に対するリハビリテーションを支援するための注意再獲得支援システム、訓練用画像生成装置およびそのプログラム |
| 第 6327601 号 (2013-256516) | 反応物供給流路 | 2018. 4. 27 (2013. 12. 11) | 液体燃料に用いた場合にも発電性能が高く、簡便に製造できる、反応物供給流路 |
| 第 6329744 号 (2013-194199) | ノード装置及びネットワークシステム | 2018. 4. 27 (2013. 9. 19) | データの収集と、データフレームの転送とを同時に行うことができ、このためスループットの低下を抑制することができるノード装置およびネットワークシステム |
| 第 6339870 号 (2014-124534) | 圧力測定用材料とその製造方法並びに圧力測定方法 | 2018. 5. 18 (2014. 6. 17) | 非晶質炭酸カルシウムと、水と反応して呈色する呈色剤とを有することを特徴とする圧力測定用材料 |
| 第 6341704 号 (2014-052115) | 塩化物イオンの定量方法及び塩化物イオンの定量装置、並びに、塩素の定量方法 | 2018. 5. 25 (2014. 3. 14) | 現場で使用可能な小型の装置に適用でき、安価であって、短時間に塩化物イオンを定量することが可能であり、かつ指針値に対して十分な感度を有している塩化物イオンの定量方法および塩化物イオンの定量装置等 |
| 第 6368092 号 (2014-001479) | リグノセルロースからのセルロース抽出方法 | 2018. 7. 13 (2014. 1. 8) | 多量の廃棄物を生じるような高温高圧処理等を必要としない、簡便な、植物系バイオマスまたはリグノセルロースからのセルロースの溶解および/または抽出方法、特に簡便で高効率な植物系バイオマスの糖化前処理技術 |
| 第 6370595 号 (2014-092371) | マグネシウム粉末冶金焼結体の製造方法、そのマグネシウム粉末冶金焼結体およびマグネシウム粉末冶金材料 | 2018. 7. 20 (2014. 4. 28) | マグネシウム粉末冶金材料中のマグネシウム粉末同士の結合力を強化し、当該材料の組織を維持したまま、その組織を緻密化したマグネシウム粉末冶金焼結体の製造方法等 |
| 第 6378079 号 (2014-259095) | 成形材料、成形体の製造方法、及び成形体 | 2018. 8. 3 (2014. 12. 22) | 本物のベッ甲製品に近い独自の風合いを有する成形体を自由な形状で低コストで大量に製造することができる成形材料および成形体の製造方法、ならびに本物のベッ甲製品に近い独自の風合いを有する成形体 |
| 第 6382057 号 (2014-209085) | 遅延量測定回路および遅延量測定方法 | 2018. 8. 10 (2014. 10. 10) | 測定することができる遅延量の大小を選択して広範な測定を実現でき、少ない回路リソースにより、省電力と小回路規模を実現することができる遅延量測定回路および遅延量測定方法 |

| 登録番号 (出願番号) | 名 称 | 登録年月日 (出願日) | 内 容 |
|-------------------------------|---|--------------------------------|---|
| 第 6385743 号 (2014-144888) | マイクロヒータ | 2018. 8. 17 (2014. 7. 15) | 熱応力を抑制することができるマイクロヒータ |
| 第 6417183 号 (2014-211950) | 金属イオン捕集材 | 2018. 10. 12 (2014. 10. 16) | 水溶液中の金属イオンを捕集でき、金属イオンによっては選択的に捕集できる地球環境に優しい金属イオン捕集材 |
| 第 642223 号 (2014-048017) | 信号検出装置及び信号検出方法 | 2018. 10. 26 (2014. 3. 11) | 電磁ノイズを検出対象信号として誤検出することを防止することができる信号検出装置および信号検出方法 |
| 第 6427387 号 (2014-223328) | 量子ドット複合光触媒 | 2018. 11. 2 (2014. 10. 31) | 量子ドットを用いた反応効率の高い光触媒 |
| 第 6436881 号 (2015-172025) | 造形材料 | 2018. 11. 22 (2015. 9. 1) | 常温で素手による造形が可能であり、硬化処理せずとも高い形状保持性を有する造形材料 |
| 第 64454934 号 (2015-116085) | 廃棄汚泥の減少方法 | 2018. 12. 7 (2015. 6. 8) | 原料ガラスからガラスカレットを製造する際に発生する廃棄汚泥を減少させる方法、特に微生物処理により廃棄汚泥を減少させる方法 |
| 第 6454125 号 (2014-210060) | コラーゲンゲルの作製方法 | 2018. 12. 21 (2014. 10. 14) | 大きなスケールで立体的に成形された「線維束」を非破壊的に製造することができるコラーゲンゲルの作製方法 |
| 第 6456663 号 (2014-230504) | 放熱性を向上させる塗装方法、 塗装装置および塗料 | 2018. 12. 28 (2014. 11. 13) | 被塗装物の放熱性を向上させることができる新規な塗装方法 |
| 第 6472635 号 (2014-210057) | コラーゲン水溶液及びそれを用いたゲルの製造方法 | 2019. 2. 21 (2014. 10. 14) | 「その場調製」が可能なほどに線維化の体温応答性が高いコラーゲン水溶液 |
| 第 6494992 号 (2014-250421) | ナノ粒子の製造方法 | 2019. 3. 15 (2014. 12. 10) | 組成を限定することなく、粒径が 100nm 以下のナノ粒子を簡便に製造することができるナノ粒子 |
| 第 6509515 号 (2014-189562) | 揮発性有機化合物検出センサ | 2019. 4. 12 (2014. 9. 18) | 酵素サイクリング反応による NADH 増幅によって生じるホルマザン色素の吸光度を測定することにより、測定対象ガスに含まれる揮発性有機化合物の成分量を選択的に高感度かつ、連続的に検出可能とする揮発性有機化合物成分量検出センサ |
| 第 6533650 号 (2014-168330) | 触媒 | 2019. 5. 31 (2014. 8. 21) | 触媒燃焼式で VOC、アンモニア、硫化水素、一酸化炭素等のガス状化合物の処理を行う際、触媒が熱触媒として活性を発揮する温度に達する前に触媒槽にガス状化合物が入って来ても処理することができる触媒 |
| 第 6533908 号 (2014-202048) | 成形体の製造方法 | 2019. 6. 7 (2014. 9. 30) | 強度に優れた成形体に関し、さらに詳細には、生体親和性、生体分解性、および強度に優れる医療用成形体や各種締結部材に最適な強度を有する成形体の製造方法 |
| 第 6538389 号 (2015-060009) | ダイヤモンド薄膜の製造方法、 熱フィラメント CVD 装置及びメカニカルシール | 2019. 6. 14 (2015. 3. 23) | ダイヤモンド薄膜を低コストで成膜するための、ダイヤモンド薄膜の製造方法 |
| 第 6546791 号 (2015-120886) | 光電変換装置 | 2019. 6. 28 (2015. 6. 16) | 光電変換装置、特に、中間準位を有するワイドギャップ半導体を用いた光電変換装置に適用して有効な技術 |
| 第 6548981 号 (2015-140165) | 表面プラズモン共鳴測定装置及びそのチップ | 2019. 7. 5 (2015. 7. 14) | ウイルスを高感度かつ迅速に検出可能な測定装置 |
| 第 6558983 号 (2015-132390) | 車輪構造体 | 2019. 7. 26 (2015. 7. 1) | 所定の高さを有する段差等の障害物の乗り越えに労する力を低減でき、簡易な構造の車輪構造体 |
| 第 6564977 号 (2017-040986) | ダイヤモンドライクカーボン膜、摺動部材、加工部材及びダイヤモンドライクカーボン膜の製造方法 | 2019. 8. 9 (2017. 3. 3) | 低摩擦性および耐摩耗性に優れたダイヤモンドライクカーボン膜、摺動部材、加工部材およびダイヤモンドライクカーボン膜の製造方法 |
| 第 6585549 号 (2016-112634) | 情報処理装置、情報処理方法、 及びプログラム | 2019. 9. 13 (2016. 6. 6) | 3次元状の被検査対象物に含まれる特性が異なる領域の迅速な特定に寄与することができる情報処理装置、情報処理方法、およびプログラム |
| 第 6611441 号 (2015-039192) | 周波数変換ユニット、計測システム及び計測方法 | 2019. 11. 8 (2015. 2. 27) | 単純化した構成を有する周波数変換器、計測システムおよび計測方法 |
| 第 661956 号 (2015-006392) | 頭部装着体の製造方法、かつらの製造方法、及び、かつらの製造方法、及び、かつら | 2019. 11. 22 (2015. 1. 16) | 頭部装着体の製造方法、かつらの製造方法、およびかつらにおいて、頭部装着体の装着感を良好にする |
| 第 6630878 号 (2015-208371) | ダイヤモンド結晶製造装置及びダイヤモンド結晶製造方法 | 2019. 12. 20 (2015. 10. 22) | 小型であり、かつ所望の位置にダイヤモンドを製造できるダイヤモンド結晶製造装置およびダイヤモンド結晶製造方法 |
| 第 633844 号 (2015-121205) | 多孔質シリカに内包された炭素粒子蛍光体、炭素粒子蛍光体、多孔質シリカに内包された炭素粒子蛍光体の製造方法および炭素粒子蛍光体の製造方法 | 2019. 12. 20 (2015. 6. 16) | 微細な孔を有する多孔質シリカを利用し、その孔の内部に炭素を内包させることにより得られる炭素粒子蛍光体 |
| 第 6634217 号 (2015-078027) | 局在表面プラズモン共鳴センサ、ガスセンサ及び製造方法 | 2019. 12. 20 (2015. 4. 6) | LSPR を用いたガスセンサの光学配置に起因する信号変動の回避を図り、広範囲な VOC 濃度を適切に計測する |

| 登録番号 (出願番号) | 名 称 | 登録年月日 (出願日) | 内 容 |
|------------------------------|--------------------------------|------------------------------|---|
| 第 6650831 号 (2016-107468) | ガス流路構造および流量センサ | 2020. 1. 23 (2016. 5. 30) | 流量負荷を増加させることなく、ガス流の脈動を軽減することのできるガス流路構造、および、ガス流の脈動による影響を受けることなく、高い精度で流量測定を行うことのできる小型の流量センサ |
| 第 6652785 号 (2015-080285) | LED 照明の分光分布設計方法 | 2020. 1. 28 (2015. 4. 9) | 基準光との色みえの差が十分に小さく、また特定の色の鮮やかさと明るさが十分に大きく、かつ LED 照明の光源効率が最大となる分光分布設計方法 |
| 第 6673663 号 (2015-196042) | 局在表面プラズモン共鳴センサ | 2020. 3. 9 (2015. 10. 1) | 複雑な光学系を必要とせず、小型化が可能で、さらには検出精度の高い局在表面プラズモン共鳴センサ |
| 第 6674213 号 (2015-168867) | 微粒子凝集制御装置、微粒子凝集体生成方法、および微粒子凝集体 | 2020. 3. 10 (2015. 8. 28) | 微粒子および溶媒・媒質に対して化学的な修飾をすることなく、凝集度を制御しつつ短時間に微粒子凝集体を生成する仕組みを安価かつ簡便に実現する |
| 第 6678901 号 (2016-091317) | 光学特性測定装置および光学特性測定方法 | 2020. 3. 23 (2016. 4. 28) | 被測定物の光学特性を測定する光学特性測定装置および光学特性測定方法 |
| 第 6680470 号 (2015-115101) | 画像取得装置及び画像取得方法並びに画像補正プログラム | 2020. 3. 24 (2016. 6. 5) | 測定対象物の内外輪郭を高い精度で取得することができる画像取得装置および画像取得方法 |

(2) 実用新案登録

| 登録番号 | 名称 | 登録年月日 (出願日) | 内 容 |
|-------------|----------------------------|--------------------------------|--|
| 第 3183799 号 | 注射器の針部取り外し器具ユニット | 2013. 5. 8 (2013. 3. 21) | 注射器使用の際の針刺し事故の防止と、自己注射器材のユーザビリティを追及するための注射器、特に、ペン型のインスリン自己注射器の針部材取り外し器具ユニット |
| 第 3183939 号 | 炭素繊維強化樹脂製環状ばね | 2013. 5. 15 (2013. 3. 27) | 炭素繊維で補強された樹脂を環状に巻回して成る炭素繊維強化樹脂製環状ばね |
| 第 3194598 号 | 装飾品及び照明器具 | 2014. 11. 12 (2014. 7. 4) | 希少なべつ甲を有効に利用しつつ、べつ甲が持つ風合いを活かした装飾品および照明器具 |
| 第 3195080 号 | ブックスタンド、ブックエンド及びブックエンドユニット | 2014. 12. 3 (2014. 10. 15) | 立て掛けて保管した書籍等の水平面でのズレを防止するとともに、ブックスタンド一対を相互に向かい合わせで連結させてブックエンドを構成する際、その連結を安定させることができ、また、ブックスタンドとブックエンドや、ブックエンド同士をそれぞれ安定的に連結させていくことができ、さらに、本の収納領域の段階的な間隔調整も容易に行えるブックスタンド、ブックエンドおよびブックエンドユニット |
| 第 3195171 号 | パンツ型着用物 | 2014. 12. 10 (2014. 10. 16) | 日常生活における着用者の動作に追従し着用者の肌と密着して、吸収パッドからの漏れを抑制するパンツ型着用物 |

(3) 意匠登録

| 登録番号 | 意匠に係る物品 | 登録年月日 | 内 容 |
|-------------|---------|-------------|--|
| 第 1571378 号 | ロボット | 2017. 2. 10 | 自律的に走行可能なロボットである。例えば、屋内または屋外の施設で、施設内巡回や施設利用者への案内等を行う |
| 第 1603264 号 | ロボット | 2018. 4. 6 | 自律的に走行可能なロボット |
| 第 1603265 号 | ロボット | 2018. 4. 6 | 自律的に走行可能なロボット |
| 第 1635868 号 | 乗用自動車 | 2019. 6. 14 | 小型の乗用自動車 |
| 第 1639458 号 | 歩行器 | 2019. 7. 26 | 拡張式の歩行支援装置 |
| 第 1639459 号 | 歩行器 | 2019. 7. 26 | 折り畳み式の歩行支援装置 |
| 第 1656268 号 | ロボット | 2020. 3. 11 | 警備ロボット |